

「第3回 議会報告会・市民との意見交換会」での、市民からのご意見への行政の回答

| | |
|---|--|
| <p>Q. 名鉄受託工事の入札情報公開すると「民間企業の利益を害する」とあるが、具体的にどのような「恐れ」があるのか。</p> | |
| <p>1</p> | <p>回答所管課 都市開発課</p> <p>名鉄株の入札方法は原則として指名競争入札を行い、価格折衝も適切に行われていますが、名鉄は鉄道高架事業の工事以外にも公共事業と関連する工事や自社の工事など数多くの工事を発注しています。 そのため、入札・契約に関する具体的な内容を公開することは、入札・契約の行為を行う上での円滑で適切な遂行に支障をきたし、名鉄の正当な利益を害する恐れがあるということです。</p> |

| | |
|--|---|
| <p>Q. 福祉体育館に冷房を入れてほしい。なぜなら、真夏の体育館は非常に暑いため、とてもスポーツをすべき場所ではなく、熱中症を起こす可能性あり。小学校の子供会ドッジボール大会では子供達の体調が心配である。高齢者がスポーツできる場所ではない。刈谷、安城、豊田等々、大会で使用される場所は必ず入っている。知立がないのはどうか。</p> | |
| <p>2</p> | <p>回答所管課 生涯学習 スポーツ課</p> <p>知立市福祉体育館は昭和57年12月開館し、今年で30年目を迎えます。当市の公共施設は昭和55年前後に多く整備されており、大半の施設が30年以上経過しており、市公共施設全体の保全計画策定について打合せを行っているところであります。 その結果を踏まえ今後の整備計画を検討したいと考えております。 現在、小中学校の体育館についてもまだ冷房の整備がされておらず、福祉体育館と状況は変わらないと思われませんが、ここ数年、夏の気温は高く福祉体育館のアリーナは確かに熱気が籠り、換気だけでは間に合わない日も多くなっているため、公共施設保全計画に基づき冷房の整備も検討していきたいと考えています。</p> |

Q. 小中学校のプールを夏の間有料で入れるようお願いしたい。小人100円くらいでやれば冷房を使わず（温暖化防止になり）市としても100円ではあるが収入になる。実際に豊明市ではすでに行われており、ぜひお願いしたい。

3

回答所管課
教育庶務課

現在、当市では体育館やグラウンドなどを施設開放として利用していただいておりますがこれまで検討したことがなかったので教育委員会各課で検討したところ、実現するための課題が出てきました。

- ・ プール監視員（有資格者）などの配置が必要
- 警察庁が『プールの監視業務は警備業法上の警備業務に当たる』との通知（2012年7月11日毎日新聞）
- ・ 法令上の課題
- 地方自治法第244条の「公の施設」、指定管理者などの検討
- ・ 事故があった場合の措置
- ・ 環境面の貢献が疑問
- プールの水道水や機器で電気を使うのでCO2を発生している
- ・ プール利用であればすでに他の施設がある
- ウォーターパレスKCの無料利用チケットを各学校を通じて配布
- ・ コスト負担
- 年間何人がきてどれくらいの収入があるのか収益見通しが見つからない。
- ・ 学校安全確保の面
- 教育活動現場に不特定多数の人々が自由に出入りすると不審者が立ち入る可能性もあり、セキュリティ面に課題が生じる。
- ・ 学校教育活動との関係
- 小学校のプール開放、出校日、学習会、中学校の部活動、出校日、学習会などの夏季休業中の教育活動と日程調整が必要となり、課題ともなる。

また豊明市の事例ですが、調べたところ本年度の事業仕分け対象となっているようです。以上のことから、今後あげられた課題や豊明市の仕分け結果などを研究する必要がありますので当面は難しいと考えております。

Q. 駅を利用して、工事が続けては行われていないと感じる。今年は何まで行うとかの表示が出来ないのか。周辺整備工事について土木課は知らないと言う。やっている担当課の工事は保安施設の不備がめだつ。

4

回答所管課
都市開発課

鉄道高架事業の駅構内での工事については、平成22年6月頃より平成24年3月頃にかけて施行していましたが、今年度は内幸町付近において仮線の工事を行う予定です。
鉄道高架事業をはじめとする周辺整備事業の工事の予定やスケジュールなどの案内については、詳細を確認次第「まちづくりだより」という発行紙や該当地区での回覧文書などで行っていきます。「まちづくりだより」は「広報ちりゅう」に折り込んで年に3回程度発刊しています。
また、工事の保安施設については、注意を図り不備のないよう徹底してまいります。

| | |
|--|---|
| Q. 公園の樹木の剪定にバラツキがあり、かなり強剪定の所があり、見苦しい所もある。一定の基準はないのか。 | |
| 5 | <p>回答所管課 都市計画課</p> <p>知立市では、緑の将来あるべき姿とともに、公園づくりなど緑化の推進に取り組んでまいりました。市内の多くの公園には年数に応じた緑があり、市民が緑と触れ合うことのできる憩いの場であります。 ご指摘の公園での剪定ですが、管理者の立場として緑は自然な樹形を基本としたいところですが、近隣住民からは、落葉や日陰、また台風時の強風による倒木事故などが懸念され、強剪定を要望されるケースも少なくはありません。 強剪定は、本意ではありませんが、近隣住民のご要望も時としては答えなくてはなりません。 今後も地元住民の要望と管理者との協議を進め、剪定方法や緑の保全に努めてまいります。</p> |

| | |
|---|--|
| Q. 防災について ①各町内に標高を示す表示板を取付け、防災意識を高める一物にならないか。 ②町内会の高齢化とアパート等の賃貸住宅の増加で、今、防災組織の見直しが必要ではないか。 | |
| 6 | <p>回答所管課 安心安全課</p> <p>①標高を示す表示板は、主に津波による被害が想定される地域で事業化されています。本市は、津波による被害は想定されておりませんので津波対策としての標高表示板を設置する必要はありませんが、他の目的での設置の必要がないか検討したいと考えます。 ②高齢化社会と町内加入者の減少傾向が続く中、町内会や防災組織は見直しの時期であると考えます。 町内会とは独立した防災組織にすることや、現在ある自主防災会の連合組織を作り個々の防災力強化を図るなどの方法が挙げられますので、各自主防災会と話し合っていきたいと考えます。</p> |

| | |
|--|--|
| Q. 三河知立駅の移設は竜北中前あたりがよい。市民の利便性がより大である為。（知立市百年の計である） | |
| 7 | <p>回答所管課 都市開発課</p> <p>鉄道高架事業は現施設を現位置で高架化していくのが原則です。 その上で、「鉄道高架事業の中で駅移設は可能なのか」「駅を移設することによる知立市のメリットとデメリットはなにか」等の検討を現在、愛知県及び名鉄(株)と協議していますが、まだ方向性は定まっていません。 方向性が定まり次第、市民のみなさまにはご報告させていただきます。</p> |

| | |
|-----------------------|--|
| Q. サッカー場等の公園の整備については。 | |
| 8 | <p>回答所管課 都市計画課</p> <p>知立市には現在、サッカー場のある公園はご指摘のようにありません。本市としてもサッカー専用グラウンドではありませんが、多目的運動広場を中心とした、スポーツレクリエーション等地域交流・憩いの場の拠点としての機能を持つ総合公園の計画がありました。しかしながら、平成20年秋以来の世界的な経済不況のもとでは、改めて長期の財政計画の練り直しが一層必要な状況となり、総合公園の計画に対し一時凍結とさせていただきます。本計画に対し、多くの市民が望まれていることは認識しておりますが、ご理解のほどよろしく願いいたします。</p> |
| | <p>回答所管課 生涯学習 スポーツ課</p> <p>現在、サッカーについては市内小中学校のグラウンドを使用させていただくようになっています。ただし、小学校については正規の面積が取れないグラウンドもあります。中学校については部活動があるため日曜日のみになります。サッカー場（専用）の整備については現在検討はしていませんが、第6次総合計画を今後検討する中で、総合公園（グラウンド）について再度、必要かどうかを検討していきたいと考えています。</p> |

| | |
|--|---|
| Q. 知立駅前には2回目の区画整理であり、他の地域で区画整理の実施を考えてはどうか。 | |
| 9 | <p>回答所管課 まちづくり課</p> <p>知立駅周辺では、連続立体交差事業と合わせ、南北市街地の一体的な都市基盤整備の機能強化と市街地活性化のためには、区画整理手法が最も有効であり、新たな『まちづくり』のために再度区画整理を進めています。また、知立市内での区画整理は、基盤整備が未整備で地元合意が図れた地区を重点に実施してきましたが、未だ充分ではありません。今後も引き続き地元の理解を得ながら事業実施を推進してまいります。</p> |

| | |
|---|---|
| Q. 中央通り線（南北）を30m幅に機能移転するつもりだが、中途半端に終る可能性はないか。 | |
| 10 | <p>回答所管課 都市計画課</p> <p>都市計画道路・知立南北線は「連続立体交差事業」「土地区画整理事業」と併せ、鉄道により分断されている知立駅の北側と南側を結ぶ交通軸として計画しました。これより既存の本町堀切線（知立中央通線）の幹線機能を南北線（W=30m）へシフトします。</p> <p>既存の本町堀切線（知立中央通線）は、歩行者の動線を安全・安心に確保し、回遊性を高くした歩行者優先で賑わいを生む機能にしようとしています。</p> <p>現在、知立駅周辺区域では都市計画決定をした平成10年度より、社会情勢は大きく変化し、財政状況も厳しくなっていることから、より実現性の高い計画へと見直しも進めているところです。</p> <p>今後も早期完成に向けて努めてまいります。</p> |

| | |
|---------------------------|--|
| Q. 高齢化とプラごみ持ちこみ（搬入）については。 | |
| 11 | <p>回答所管課 環境課</p> <p>現在、「プラスチック製容器包装ごみ」は、各地域にある町内集積所で、週に1回の回収を行っています。平成15年度から「プラスチック製容器包装ごみ」を資源ゴミとして回収を始めましたが、その準備をしていた当時、試験的に路線収集を行いました。軽いため風で飛ばされて散乱してしまうという問題があり現行の回収方法になりました。</p> <p>また、町内集積所は、各地域に数箇所ずつしか設置されていませんので、お住まいによっては集積所が遠く、ご不便をおかけしているところもあるかと思えます。しかしながら、町内集積所の新設は、用地確保等の問題があり、簡単に増やすことはできません。</p> <p>今のところ、高齢者等のごみの排出について特別な対策はありません。従って、「プラスチック製容器包装ごみ」については、高齢等で町内集積所への持ち込みが困難な場合は、可燃ごみとして出してください。可燃ごみとして出された場合は「プラスチック製容器包装ごみ」のリサイクルルートには乗りませんが、ごみ焼却施設において余熱を発電等に利用させていただきます。</p> <p>今後、高齢化に伴うごみ排出方法も含め、ごみに関する諸問題に取り組んでまいりたいと思っておりますので、環境行政に引き続きご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。</p> |

| | |
|---|---|
| Q. 大災害（地震、津波、その他）時における市の無線広報の役割（機能）については。 | |
| 12 | <p>回答所管課 安心安全課</p> <p>本市では、すでに同報無線が整備され、国からの緊急地震速報や市からの水害時における避難情報などの防災情報を瞬時に市内全域へ広報することが可能です。 しかしながら、同報無線の難聴地区が全面的に解消されることは難しいので、防災ラジオや携帯電話のメール機能を活用したエリアメールなど様々な手段で防災情報を市民へ伝達します。</p> |

| | |
|---|---|
| Q. 刈谷市では、市の保養施設「サンモリユ下篠」があり、刈谷市民から好評を得ているようだ。知立市での計画があるか否か、又、刈谷市の仲間に入れてもらう計画があるか。 | |
| 13 | <p>回答所管課 企画政策課</p> <p>知立市では現在そのような計画はありません。 平成23年3月に刈谷市と「定住自立圏形成協定」を締結し、「衣浦定住自立圏共生ビジョン」を策定しました。 共生ビジョンの中には公共施設の相互作用が入っていますが、保養施設「サンモリユ下篠」は対象となっていません。 刈谷市に話を聞いたところ、「サンモリユ下篠」は市民の人気も高く、多くの方が利用されており、予約も取りにくい状態だそうです。冬場の閑散期もあるようですが、利用に掛かる市費の投入が大きいので、市外の方の利用は難しいとのことでした。</p> |

| | |
|---|--|
| Q. 知立駅周辺事業には完成年月日はないのか。いつも話を聞くたびに先送りになって行く様に思うのだが。完成が35年位と聞くが40年位になるのではないか。 | |
| 14 | <p>回答所管課 都市開発課</p> <p>鉄道高架事業については、高架本体への切り替えを平成33年度をめどに、仮線撤去と側道整備を含めた事業全体の完了を平成35年度までと計画しています。 駅周辺土地地区画整理事業については、駅の北側である駅北地区を平成30年度をめどに、鉄道高架後に整備が可能となる駅南側の堀切地区を含めた地区全体の完了を平成38年度までと計画しています。 これらの事業が計画通り進むよう、全力で取組んでまいりますのでよろしくお願い致します。</p> |